

地域母子保健

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 西里 真澄 講師		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	4	区分・時間数	講義 12 時間
期 間	後期		
単 位 数	1 単位		

・学修方針（講義概要等）

地域母子保健に関する基本理念を踏まえ、地域社会の中で助産師が行う活動の実際について、その展開方法を学ぶ。また、助産師が行う地域母子保健活動のうち、健康教育に焦点をあて、その具体的な方法について学修する。さらにそれらを通して、地域母子保健における助産師の役割を考察する。具体的には、地域母子保健、関連する母子保健行政（法律、統計、関連機関等）および助産師が行う地域母子保健の実際（健康教育・家庭訪問等）について学修する。

・教育成果（アウトカム）

地域母子保健を根拠となる法令や関連機関との連携の視点で理解し、その中での助産師の役割を考えることができるようになる。また、具体的な地域母子保健活動の内容を知り、留意点や重要点を理解しながら展開方法を知ることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：2, 3, 4, 5, 7, 8

・到達目標（SBO）

1. 地域母子保健の概要を理解し、連携機関やその中での助産師の役割を考えることができる。
2. 助産師が行う地域母子保健活動の具体的内容を知り、実施時の留意点や重要点を理解することができる。
3. 新生児訪問計画を立案し、演習形式で実施することを通じ、実施時の留意点や重要点を理解することができる。
4. 助産師が行う健康教育、保健指導について、実施時の留意点や重要点を理解することができる。

・ 授業日程

(矢) マルチ 3-A 実習室

【講義】

月日	講座(学科) 担当教員	授業内容/到達目標
10/23 (月) 3 限	成育看護学講座 西里 真澄 講師	地域母子保健の概要 関連する母子保健対策 ・ 地域母子保健と関連する母子保健行政に関する学習を通し、連携機 関やその中での助産師の役割について理解することができる 【事前学修】 地域看護学展開論（3 年前期）の母子保健における健康課題と保健 活動について復習してくる（30 分以上） 【事後学修】 地域母子保健行政の体系（行政・制度・施策）について要点をまと める（30 分以上）
10/23 (月) 4 限	成育看護学講座 遊田 由希子 准教授	助産師が行う健康教育①（グループワーク） ・ 地域母子保健のニーズの把握と事業計画の策定、評価について説明 できる ・ 既存の健康教育や保健指導についてディスカッションを行い点検で きる 【事前学修】 これまでの実習で行われていた母子保健に関わる健康教育や保健指 導を想起し、まとめる（30 分以上） 【事後学修】 ディスカッションで得られた内容をまとめる（30 分以上）
10/24 (火) 1 限	成育看護学講座 西里 真澄 講師	助産師による地域母子保健活動の実際 ・ 助産師が行う地域母子保健の実際について理解することができる 【事前学修】 教科書 P134～152、P181～203（30 分以上） 【事後学修】 助産師が行う地域母子保健の留意点や重要事項をまとめる（30 分以 上）
10/24 (火) 2 限	成育看護学講座 西里 真澄 講師	助産師による地域母子保健活動の実際 ウィメンズヘルスケア（演習） ・ 演習を通じて、ウィメンズヘルスケアの実践における助産師役割を考 えることができる 【事前学修】 WebClass で配信する「助産師によるウィメンズヘルスケア」の資料 を読み、質問事項を整理してくる（30 分以上） 【事後学修】 助産師が行うウィメンズヘルスケアの要点をまとめる（30 分以上）

10/25 (水) 1 限	成育看護学講座 西里 真澄 講師	地域母子保健活動の展開 いのちの教育（演習） ・助産師が行う学童期・思春期世代等に対するいのちの教育について、演習を通じて理解することができる 【事前学習】 WebClass で配信する「国際セクシュアリティ教育ガイダンス（改訂版）」の資料を読んでおく（30 分以上） 【事後学修】 助産師が行ういのちの教育の留意点や重要事項をまとめる（30 分以上）
10/25 (水) 2 限	成育看護学講座 西里 真澄 講師	地域母子保健活動の展開 家庭訪問・乳児期の母子の健康支援（演習・グループワーク） ・助産師が行う妊婦および褥婦・新生児の家庭訪問について理解することができる ・乳児期の母子の健康支援と助産師の役割を理解することができる ・新生児家庭訪問計画を立案することができる 【事前学習】 地域看護学方法論（3 年前期）の家庭訪問の目的、対象、プロセスについて復習してくる（30 分以上） 【事後学修/課題】 新生児家庭訪問計画の立案（60 分）
10/26 (木) 1 限	成育看護学講座 西里 真澄 講師	地域母子保健活動の展開 新生児訪問（演習・グループワーク） ・新生児家庭訪問計画の演習を通し、実施時の留意点や重要点を理解することができる 【事前学習】 10 月 25 日の事後学修 新生児家庭訪問計画の立案（60 分） 【事後学修】 助産学実習 I 開始までに新生児家庭訪問計画を修正する（60 分）
10/26 (木) 2 限	成育看護学講座 遊田 由希子 准教授	助産師が行う健康教育② ・効果的な健康教育、保健指導についてプレゼンテーションができる 【事前学修】 実施時の留意点や重要点の要点をまとめる（30 分以上）

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座 9 地域母子保健・国際母子保健第 6 版	我部山 キヨ子 編集	医学書院	2023
推	国際セクシュアリティ教育ガイダンス 【改訂版】	UNESCO（編）	明石書店	2020

・ 成績評価方法

グループワークへの取り組み状況 70%、グループワークの成果物 30%にて評価する。なお、グループワークへの取り組み状況は、ワークでの主体的・積極的態度、事前準備として課した内容の遂行状況を含み、総合的に評価する。

・ 特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

授業内容について教科書等にて予習を行い講義に臨むこと。

各授業に対する事前学修時間は最低 60 分を要する。

講義終了後は教科書や配付資料、ノート等にて復習を行い、次回の講義に臨むこと。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

課題等については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

助産師（別表 2）：地域母子保健

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影